

日常の生活習慣及び態度に関する調査（レジャー編）

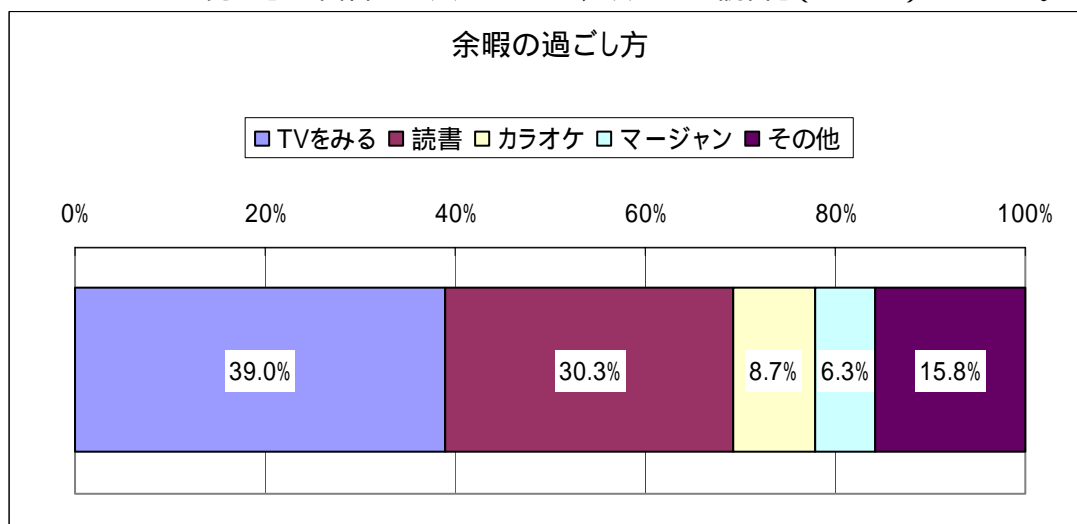
株式会社日本能率協会総合研究所（代表取締役社長：榮 武男）/MDBネットサーベイChinaでは、『日常の生活習慣及び態度に関する調査』を実施しました。

中国の男性を対象として、余暇の過ごし方、ペットの飼育状況、普段のゲームのプレイ状況などについて調査を致しました。

MDBネットサーベイChinaとは、MDBと上海中智庫瑪市場研究会社が共同で運営するインターネットリサーチシステムです。現在、中国の登録モニターは約160万人です。

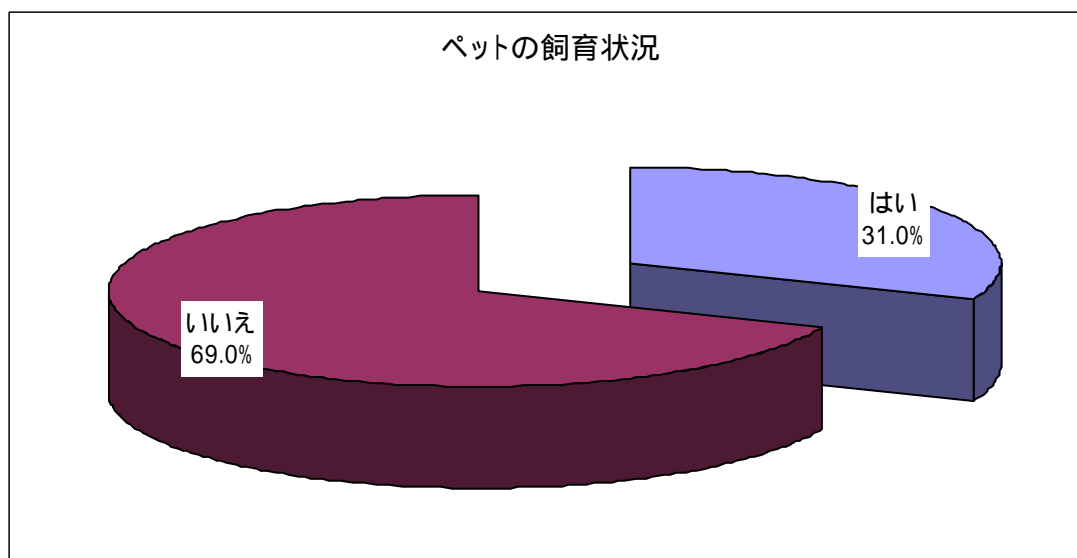
1. 余暇の過ごし方は「TVを見る」がトップ。

調査対象者全員に、余暇の過ごし方についてたずねたところ、以下のような結果となった。最も多かったのは「TVを見る」と回答した人で39.0%、次いで「読書」（30.3%）となった。



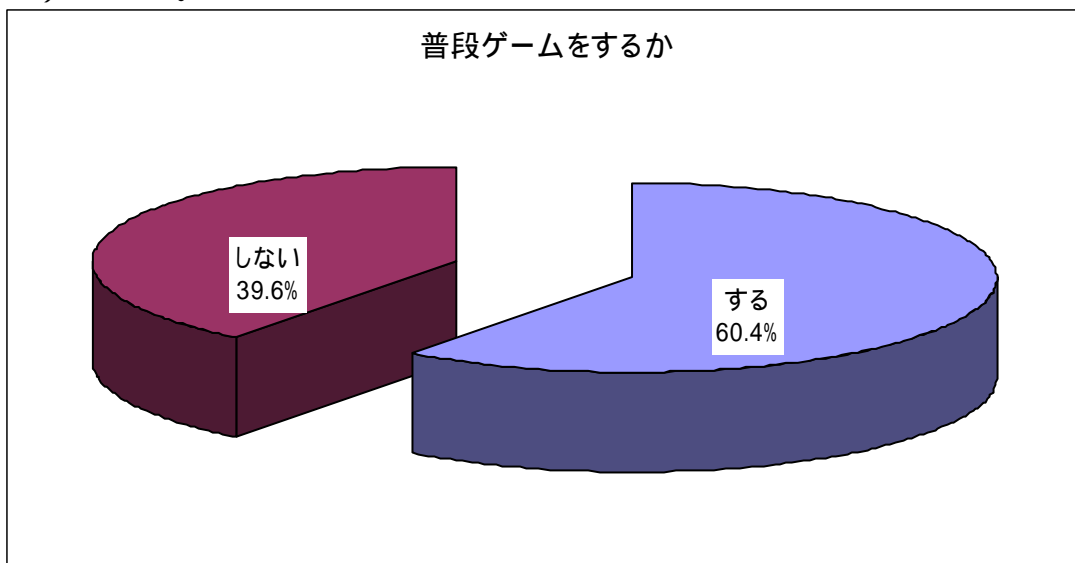
2. ペットの飼育をしていると回答した人は約3割。

調査対象者全員にペットを飼育をしているかどうかをたずねたところ、以下のような結果となった。「はい」と回答した人は31.0%、「いいえ」と回答した人は69.0%となった。



3. 約6割が普段ゲームを「する」と回答。

調査対象者全員に普段ゲームをするかどうかをたずねたところ、「する」(60.4%)、「しない」(39.6%)となった。



調査概要

調査実施機関 : 株式会社日本能率協会総合研究所 マーケティング・データ・バンク
調査方法 : 小社保有の「MDBネットサーベイChina」利用による
インターネットリサーチ
調査対象者 : 男性
サンプル数 : 1500票
調査実施時期 : 2005年10月

本件についてのお問い合わせ先

株式会社日本能率協会総合研究所 マーケティング・データ・バンク
MDBネットサーベイ担当
mail : mdb-net@jmar.co.jp TEL : 03-6212-9125